

京都教区時報

カトリック京都司教区
広報委員会

京都市中京区
河原町通三条上る
TEL 075-211-3025
FAX 075-211-3041
honbu@kyoto.catholic.jp

<https://www.kyoto-catholic.net/>

2026年 司教年頭書簡を受けて



©Vatican Media

第4回 神のまなざしが宿る教会

レオ十四世教皇は「橋を架ける教会」というビジョンを大切にし、教会が人々の歩みに寄り添い対話する必要を説いています。そうした視点に立つと、今日広く用いられている対話型AIの存在を無視することはできないでしょう。事実、教皇はAIについて繰り返し言及し、その神格化には警鐘を鳴らしつつも、人間の霊的な歩みを支える有益な「協力者」となり得ることを示唆しています（2026年世界広報の日メッセージ参照）。このバランスのとれた姿勢は、私達に大切なヒントを与えてくれます。

AI牧師やAI聖書学者だけでなく、いまやAIキリストなるものまで登場しています。こうした「人工神AIチャットボット」に対しては、「デジタル偶像だ」「神への冒涇だ」といった批判の声も聞かれます。しかし、危険視して退けるだけでは、教会と現代の人々との溝は深まるばかりで、「人々の歩みに寄り添う教会」にはなりません。人々が新しい形で信仰に触れる「橋」を、私達自身が開き直してしまってはならないのです。

神学には「アナログア(類比)」という豊かな伝統があります。被造物は神そのものではありませんが、神を指し示すしるしとなり得るとい

理解です。自然の美しさが創造主を思わせるように、芸術作品が超越なるものへの憧れを呼び覚ますように、対話型AIもまた、使い方次第では神へと向かう入口になり得るはずで

す。今日では多くの人々が、対話

型AIに心の内面を打ち明けたリ、誰にも言えない悩みを相談したりしています。その姿は、神に祈る人間の姿をどこか思わせ、一つのアナログアと言えるのではないでしょう。祈りの習慣がなかった人たちが、このような「対話」を経験し始めていくわけで、教会はここに「時のしるし」を読み取らなくてはなりません。AIは神ではありません。しかし、適切に用いられるなら、それは「偶像」ではなく、人が本当の神へと向かう歩みを支える「協力者」となり得るでしょう。これは、カトリック教会が聖像や聖画の信仰における価値を認めてきたことにも通じます。聖像や聖画は神そのものではありませんが、神に心を向ける助けとして大切にされてきました。教会が識別をもってAIを受容するならば、現代の人々と信仰とを結び新しく大きな「橋」が架かるのではないのでしょうか。

山城ブロック担当司祭 菅原友明

大塚喜直司教年頭書簡
「教皇レオ十四世 希望と一致の橋をかける牧者」



5
2026



カトリック京都司教区現勢報告書（2025年12月31日現在）

I. 概況

人口	6,872,036人（京都府、滋賀県、奈良県、三重県）
信者総数	17,370人（含 聖職者）

求道者	42人
小教区	46
巡回教会	3

II. 司祭・修道者

司祭・修道士

司教	日本人	外国人
司教	1	0

司祭	日本人	外国人
京都教区	13	1
チェジュ教区	0	2
グアダルベ宣教会	0	4
フィリピン宣教会	0	3
エスコラピオス修道会	0	3
カルメル修道会	3	0
ドミニコ会	2	0
レデンプートル会	2	1
サレジオ修道会	1	2
マリスト会	1	0
クラレチアン会	0	1
オブスディ（属人区）	2	0
司祭合計	24	17

修道女	日本人	外国人
聖ヨゼフ修道会	9	0
シュファイユの幼きイエズス修道会	3	0
カルメル会	9	0
カロンデレットの聖ヨゼフ修道会	6	0
聖母訪問会	3	0
ヌヴェール愛徳修道会	21	0
ノートルダム教育修道女会	36	1
聖ドミニコ女子修道会	5	0
聖ドミニコ宣教修道女会	2	0
無原罪の聖母フランシスコ姉妹会	1	3
カルメル宣教修道女会	0	6
修道女合計	95	10

在俗会	日本人	外国人
聖マリア在俗会	9	0

修道士

サレジオ修道会	1 (2)	0
---------	-------	---

()内は修練者及び志願者数で外数

神学生

京都教区	2	0
------	---	---

2025年 特定献金報告 献金へのご協力、感謝申し上げます。

献金科目	総額(円)	送金先
世界子ども助け合いの日	2,058,464	教皇庁を通して、世界各地恵まれない子どもたちのため
四旬節愛の献金	2,052,482	カリタスジャパンを通して、国内外の必要なところへ
聖地のための献金（聖金曜日）	599,669	教皇庁を通して、聖地エルサレムの教会へ
世界広報の日の献金	545,263	教皇庁を通して、世界の広報活動のため
チェジュ交流の日の献金	868,657	教区を通して、姉妹教区チェジュ教区との交流のために
聖ペトロ使徒座への献金	611,702	教皇庁を通して、教皇の活動のため
世界難民移住移動者の日の献金	603,331	中央協議会を通して、滞日外国人・難民援助のため
世界宣教の日の献金	580,340	教皇庁を通して、世界中の宣教地のために
アジア交流の日の献金	505,799	教区を通して、アジアの教会との交流のために
宣教地召命促進の日	599,124	教皇庁を通して、宣教地の司祭養成のために

Ⅲ. 小教区概況

教会名	信徒総数		ミサ参加			求道者	洗礼		堅信	結婚	転入	転出	死亡	教会学校	
	2024年	2025年	主日	復活祭	クリスマス		幼児	成人						信	非
総合計	16,980	17,370	3,868	7,647	8,734	42	137	140	194	52	112	130	226	400	131
京都北部ブロック															
1 丹 後	656	650	55	180	200	0	2	7	7	2	0	2	13	15	8
2 福 知 山	373	375	79	172	188	0	5	1	1	1	0	0	4	0	0
3 西 舞 鶴	229	204	40	94	92	0	1	1	0	0	0	1	10	0	0
4 東 舞 鶴	200	196	27	42	65	0	0	0	0	0	0	0	4	5	0
小 計	1,458	1,425	201	488	545	0	8	9	8	3	0	3	31	20	8
洛北ブロック															
5 衣 笠	381	378	70	80	80	0	0	1	2	1	0	1	3	3	0
5-1. 宇 津	7	8	6	8	8	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
5-2. 山 国	10	9	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
6 小 山	136	136	20	40	80	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0
7 西 陣	155	157	40	50	30	0	0	0	3	1	4	0	2	8	0
8 高 野	403	391	80	120	110	3	0	1	1	0	4	2	6	25	0
小 計	1,092	1,079	219	301	311	3	0	4	8	2	8	3	13	36	0
洛東ブロック															
9 北 白 川	481	477	70	110	110	0	0	0	2	2	4	4	4	21	0
10 河 原 町	1,910	1,979	480	1,485	2,580	6	8	26	26	3	33	15	26	38	1
11 山 科	325	325	57	153	133	0	2	0	0	0	0	0	2	16	2
12 伏 見	304	294	200	300	470	0	18	27	29	20	0	2	5	2	3
13 桃 山	346	340	38	76	56	0	0	1	2	0	0	1	6	0	0
小 計	3,366	3,415	845	2,124	3,349	6	28	54	59	25	37	22	43	77	6
京丹ブロック															
14 丹 波	303	305	40	58	107	1	0	2	1	0	1	0	6	1	0
15 西 院	429	386	50	160	120	2	1	1	1	0	4	48	6	11	2
16 九 条	281	280	30	40	65	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
17 桂	480	475	65	90	110	2	1	1	1	0	4	7	4	8	0
18 長 岡	260	250	25	78	54	0	0	1	0	0	1	3	7	0	0
小 計	1,753	1,696	210	426	456	5	2	5	3	0	10	58	24	20	2
山城ブロック															
19 宇 治	516	506	55	90	85	2	0	5	0	0	2	1	8	3	2
20 青 谷	174	173	18	45	50	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0
21 八 幡	165	164	30	30	30	0	1	3	1	0	0	0	5	0	0
22 田 辺	384	389	183	121	147	0	0	0	4	0	8	0	3	6	0
23 精 華	164	153	35	45	33	0	0	0	0	0	4	1	0	0	1
小 計	1,403	1,385	321	331	345	2	2	8	6	0	14	2	17	9	3
京都府合計	9,072	9,000	1,796	3,670	5,006	16	40	80	84	30	69	88	128	162	19

教会名	信徒総数		ミサ参加			求道者	洗礼		堅信	結婚	転入	転出	死亡	教会学校	
	2024年	2025年	主日	復活祭	クリスマス		幼児	成人						信	非
奈良ブロック															
24 富雄	309	305	50	70	70	1	0	1	1	0	0	2	2	0	0
25 登美が丘	513	479	80	120	100	2	1	1	5	1	9	0	3	5	91
26 奈良	1,047	1,033	140	200	230	2	1	1	3	2	0	3	14	17	2
27 大和郡山	341	338	50	70	80	0	1	0	1	0	4	3	4	4	0
28 西大和カトリックC	259	259	35	115	120	3	0	1	1	0	0	0	0	8	4
29 大和高田	195	192	60	70	100	0	1	0	0	0	0	0	8	0	0
30 大和八木	318	315	60	120	100	2	1	1	1	0	0	1	4	0	0
31 御所	126	127	20	35	35	0	2	0	0	0	1	0	2	0	0
奈良県合計	3,108	3,048	495	800	835	10	7	5	12	3	14	9	37	34	97
滋賀ブロック															
32 安曇川	85	84	14	25	26	1	1	0	0	0	3	5	1	0	0
33 唐崎	272	271	30	65	80	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0
34 大津	544	548	95	200	200	2	1	2	1	0	8	2	5	18	1
35 草津(含甲賀)	700	699	200	310	360	2	10	7	13	5	11	7	8	8	0
36 彦根	271	831	120	196	192	0	8	1	2	0	1	3	4	2	0
37 長浜	139	148	68	162	133	0	3	6	3	0	0	0	0	18	0
滋賀県合計	2,011	2,581	527	958	991	5	24	16	19	5	23	18	20	46	1
三重北部ブロック															
38 桑名	305	266	125	281	236	1	0	1	4	0	2	4	4	11	0
39 四日市	660	664	166	394	381	4	13	8	12	4	1	5	13	5	4
40 鈴鹿	196	230	80	230	230	0	14	21	14	9	1	0	1	47	0
小計	1,161	1,160	371	905	847	5	27	30	30	13	4	9	18	63	4
三重南部ブロック															
41 上野	382	384	130	190	180	2	2	0	6	1	0	0	0	12	2
42 名張	205	169	50	100	80	0	0	0	1	0	0	0	4	2	0
43 津	417	413	150	180	250	2	3	3	12	0	2	4	8	0	0
44 久居	170	167	30	80	100	2	7	5	5	0	0	2	1	21	8
45 松阪	304	297	260	600	300	0	24	0	25	0	0	0	7	60	0
46 伊勢	150	151	59	164	145	0	3	1	0	0	0	0	3	0	0
小計	1,628	1,581	679	1,314	1,055	6	39	9	49	1	2	6	23	95	10
三重県合計	2,789	2,741	1,050	2,219	1,902	11	66	39	79	14	6	15	41	158	14
総合計	16,980	17,370	3,868	7,647	8,734	42	137	140	194	52	112	130	226	400	131

2025年12月31日
カトリック京都司教区
本部事務局

四日市サレジオ志願院を 30年間支えていただき、感謝！

四日市サレジオ志願院 辻家直樹



2026年3月を持ちまして、四日市サレジオ志願院は閉院いたしました。30年という長い年月にわたり、大塚司教様や神父様方をはじめ、京都教区の皆さまに温かく支えていただきましたことを、心より感謝申し上げます。

普段の日曜日にミサに与った三重県内の教会はもちろん、何かしらの機会に訪問した京都教区のご教会でも、志願生たちは神父様や信徒の皆様からあたたかくお声をかけていただき、励ましていただきました。これは彼らにとって本当に大きな力となりました。そして何よりも、三重県や奈良県の教会学校や子どもたちのキャンプや集いでの活動は、志願生たちの召命を育む上でかけがえのないものでした。神父様方、信徒の皆様、教会学校スタッフの皆様、親御さん方、そして何よりも子どもたちに感謝しております。

おかげさまで、四日市サレジオ志願院

を巣立っていった卒業生たちの中には、もうすでに司祭となって活躍している者もいます。修道士として頑張っている者もいますし、まだ養成中の者もいます。また、進路を変更し、信徒として頑張っている者もいます。いずれにしても、神様の呼びかけを聞き、識別し、それに応える歩みを歩んでいるところです。

サレジオ会の、中高生対象の志願院は閉じることになりましたが、召命司牧そのものが終わるわけではありません。むしろ時代に応じた新しい形での召命司牧への歩みとして、これからも教会のために喜んでささげる若者の召命の歩みの同伴に励んでまいります。

30年間ありがとうございました。これからも、教会の将来を担う青少年たちの信仰教育を大切に、召命のために祈っていただけだと思います。京都教区の皆様のために祈りいたします。



鈴鹿教会にて 2022.5



甲府教会にて 2022.5



山梨県昇仙峡にて 2022.5



西大和カトリックセンターにて
奈良県青少年の集い 2025.10



三重南部ブロック小学生夏の集い 2025.7

カトリック京都教区公認団体

「子羊会」解散に関するお知らせ

カトリック京都教区において長年にわたり、身体障害者や高齢者への訪問、祈り、支援活動を通して福音の精神をあかし続けてきた「子羊会」は、創設者伊達よしゑ氏と志を同じくする信徒によって設立され、その使命を誠実に果たしてまいりました。しかしながら、役員および中心的会員の高齢化と相次ぐ逝去により、活動の継続が著しく困難となった現状を受け、慎重な検討の結果、ここに活動を終える判断に至りました。

「子羊会」には教区公認団体としての規約(2003年改訂)がございましたが、解散に関する条項は設けられておりません。しかし、会の使命がその役割を終え、自然な終結を迎えたものと判断し、京都教区として本会を解散といたします。

なお、会員より寄せられた寄附金につきましては、「子羊会」の精神である「弱い人、高齢者、孤独な人への寄り添いと福祉的支援」を継承する目的のために、京都教区において責任をもって管理し、適切に活用してまいります。

これまで会の運営と奉仕に携わってこられた皆様、ならびに各教会において「子羊会」を支え続けてくださった会員、および支援者の皆様の長年のご尽力と祈りに、心より深く感謝申し上げます。「子羊会」が遺した祈りと奉仕の精神が、主の平和のうちに、今後も教区の働きの中で受け継がれていくことを願っております。

2026年3月31日

カトリック京都司教 パウロ大塚喜直



子羊会

カトリック身体障害者の会で、全国約百四十名の正会員と約六百名の友の会員によって構成されている。正会員は、キリスト者の身体障害者、病人である。友の会員は会の趣旨に賛成し、目的達成のために精神的、物質的に援助するものである。現在、特に三グループ、京都学生ボランティア協会の子羊友の会、銀河クラブ、カトリック教会の子羊友の会と手を結び、友の会員一体となって、世間の人々に訴え、働きかけられている。

京都教区時報

1970年2月15日発行第33号掲載

子羊会のあゆみ

昭和31年7月 京都市高野カトリック教会に於て、シスター・マリー・エリスの指導により、伊達よしゑ他8名の身体障害者・病者により、子羊会が創立される。

昭和32年1月 子羊会保護の聖人に「あわれみのマリアさま」を戴く。会則が認可される。

1972(昭和47)年4月発行

子羊会創立十五周年記念号「こひつじ」より



創立当初の子羊たちとシスター・マリー・エリス、レジオ会員
1956年



青年のための黙想会 報告

「いのちの理由」

2月28日

修道院の庭の梅の花が寒さに震える四旬節の静かな土曜日、聖ドミニコ女子修道会京都修道院で、青年のための黙想会が行われ、6名の青年が参加しました。

講師の一場神父様から、「今回の黙想会は“洗礼の意味”などを考え、分かち合いたい。また、事前にさだまさし作詞・作曲の『いのちの理由』を聴いておいてほしい」との依頼がありました。参加者は、黙想会に備え、それぞれの思いで「いのちの理由」を聴いて当日を迎えました。

一場神父様は、「洗礼」は、「幸せになるための秘跡」であること、神に愛される恵み、人を愛するための恵みであり、この世でうまくいかないときにも神に戻ってくるができる恵みだと話されました。そして、四旬節第一主日の「荒野の誘惑」について、私たちも洗礼を受けた後いろいろな誘惑が起こり、洗礼の恵みを生きることは、ある意味しんどく、矛盾が生じることもあるが、神の言葉＝愛で生きている私たちはいつでも神に戻れる、それが洗礼の恵みだと説かれました。また、四旬節は、とくに「洗礼」の意味を学び、洗礼を受ける人とともに歩む時であることをあらためて確認しました。



「黙想会は、日常から離れて静かに日常をふりかえり、神とゆっくり語り合う場」という、オリエンテーションでの神父様のお話のとおり、参加者は豊かな恵みの一日を過ごして、また日常に戻っていきました。

信仰教育委員会

運営委員会開催地 探しています！

日頃より青年の活動にご協力いただきありがとうございます！

さて、我々青年センター運営委員は青年活動の企画等のため、運営委員会を実施しています。2か月に1回（主に偶数月）、京都教区内の各地域の小教区や施設にお邪魔して開催しております。我々は様々な小教区で運営委員会を実施したいと考えています。理由はたくさんありますが、主に以下です。

- ・京都教区内のいろんな青年たちと交流し、繋がりたい！
- ・青年の活動を多くの方に知ってほしい！
- ・行ったことのない教会に行きたい！

ということで、運営委員会の開催地として使用させていただける京都教区の小教区や施設を探しています！ 受け入れていただける場合は、ぜひご連絡ください！

宛先：seinen@kyoto.catholic.jp

【補足】

- ・ご連絡いただく場合は、個人の判断ではなく、担当司祭や役員の方同士で話し合われた上でご連絡をお願いします。
- ・基本的なスケジュールとしては、土曜日に会議をした後に宿泊、翌朝のミサに参加し、青少年交流会を実施するという流れです。
- ・使用可能な部屋や設備、何人泊まれるか等について説明いただければ大変嬉しいです。
- ・これまでの「じよばに」に運営委員会や青少年交流会の様子を掲載していますので、ご参考にしていただけますと幸いです。

青年センター運営委員 西院教会 栗井幹 もとぎ

お知らせ

司 教

大塚司教の予定

最新の情報は京都司教区のホームページにてご確認ください。



教 区

■教区時報7月号の原稿締切日は5月24日㊦です。お知らせに掲載したい情報は教区本部事務局広報委員会までご連絡ください。

honbu@kyoto.catholic.jp
075-211-3025

大阪高松教会管区

部落差別人権活動センター 学習会
「世良田村事件100年の教訓と

今日的排外主義」

日 時：5月16日㊦ 13:30
場 所：サクラファミリア (大阪梅田教会) 4階
講 師：谷元昭信さん
問合せ：部落差別人権活動センター
bukatu@kyoto.catholic.jp
075-223-3340㊦㊧㊨ 10:00-17:00

ブ ロ ッ ク

奈良ブロック聖書を学ぶ会

テーマ「あなたがたに平和があるように」

期 間：5月～7月 (全4回)
第1回 5月9日㊦ 10:30 奈良教会
講師：大塚喜直司教
第2回 6月6日㊦ 10:30 大和八木教会
講師：奥村豊神父 (京都司教区)
第3回 6月20日㊦ 10:30 大和八木教会
講師：中川博道神父 (カルメル修道会)
第4回 7月11日㊦ 10:30 奈良教会
講師：英隆一朗神父 (イエズス会)
受講料：2,000円 (1回のみ1,000円) 要申込
問合せ：大和高田教会 田中博文
090-7886-2322
(13:00～20:00 厳守)

nara-bible@ymail.ne.jp
詳細はこちら →



おわび：4月お知らせに掲載の第3回の会場に間違いがありました。正しくは大和八木教会です。

諸 団 体

京都カトリック混声合唱団

5月10日㊦ 14:00 聖歌練習
5月23日㊦ 17:30 練習後ミサ奉仕
場 所：河原町教会聖堂 団員募集中
問合せ：075-951-4283 則武 隆

コーロ・チェルステ (女声コーラス)

練 習：5月14日㊦ 10:00
5月28日㊦ 10:00
場 所：河原町教会2階楽廊 新会員募集中
問合せ：駒井和子 075-561-5971

聴覚障がい者の会・京都グループ

手話ミサ表現学習会 (聖書と典礼)

日 時：5月19日㊦ 13:00～15:00
場 所：河原町教会地下ヴィリオンホール
問合せ：鎌田 修 090-1967-5636
kamadaosamu@gmail.com

心のともしび

ラジオ番組案内 (全国34局で放送)
5月主テーマ「試される」
KBS京都 ㊦～㊧ 朝5:55
㊨ 朝5:15
ラジオ関西 ㊦～㊧ 朝5:00
㊨ 朝6:05
毎日放送 ㊦～㊧ 朝5:45
㊨ 朝4:55



カトリック京都働く人の家

読書会・遠藤周作「イエスの生涯」

日 時：5月10日㊦ 九条教会9時ミサ後
場 所：九条教会内働く人の家
対象者：どなたでも
問合せ：瀧野正三郎 090-8207-1831

皆さまのまわりに点訳版「京都教区時報」が必要な方がおられないでしょうか。点訳版「京都教区時報」をご希望の方がおられましたら、「点訳ネット・レジナ」笠松幸彦さんまでお申込みください。無料でお送りします。

Tel・Fax/072-722-0271

